

## 第9回日本臨床栄養代謝学会関東支部学術集会：開催方式変更のご案内

拝啓

平素は、本会運営に関し、多大なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本学術集会は、2022年12月18日(日)にライトキューブ宇都宮(宇都宮駅東口交流拠点施設)での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴い、参加者の皆様の安全を考慮し、従来の集合型開催(会場に集まっていただく形式)ではなく、Web開催(発表スライドや質疑応答をご自分のパソコン等で視聴していただく形式)へ変更させていただくことになりました。

皆様におかれましては、日程の確保やご準備等いただいておりますところ、直前でのお知らせとなり多大なご迷惑をお掛けいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。また、直接交流の機会を提供できなくなってしまうことを深くお詫び申し上げます。

本学術集会のテーマは「主治医が望むNSTとは？」ですが、「主治医、患者さん、家族、社会が真に望む医療とは？」が隠れたテーマでした。独りよがりではなく幅広い視点を持ってチーム医療としての助言を考えたいと思ったからです。このようなテーマを鑑みると、感染拡大下での現地開催の意義が問われます。当学術集会の参加者が看護師さん、栄養士さん、薬剤師さんが多く、病院からの制約が最も強い職種であることも考慮に入れると、現地開催を企画した自分やスタッフの思いを優先することは本質的に今回のテーマと相容れないという思いになり、断腸の思いでWeb開催にと最終判断しました。もっとも内容についてはWeb開催になっても変わりません。Web開催ではオンデマンドでも視聴できますので、ご自分の都合の良い時間にじっくり勉強できるというメリットがございます。Web開催になりましても従前どおり多くのご参加をお待ちしております。

プログラム、発表方法など今後の対応・方針につきましては、現在、検討中でございますので、決定次第、順次ホームページにてご案内いたします。

[https://cs-oto3.com/jspen\\_kanetsu2022/](https://cs-oto3.com/jspen_kanetsu2022/)

今回の開催方法変更につき、皆様のご理解とご協力をいただきたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が1日も早く収束することを願っております。

敬具

2022年11月28日

第9回日本臨床栄養代謝学会関東支部学術集会

会長 佐野 渉(上野賀総合病院 診療部長・救急センター部長)